



夏の風物詩と言えば・・・ 障がい者支援施設石川学院



今年もやってきました！沖縄の夏の風物詩といえば・・・エイサーですね(^^)/
漢那区青年会の皆さんをお招きし、エイサーを披露してもらいました。今年は職員の當眞佑介さんも参加！迫力ある演舞に見惚れる利用者さんや太鼓や三味線の音に手拍子したり、踊り出す利用者さん。その表情はたくさんの笑顔で溢れていました。最後は、唐船ドリーの三味線の音に合わせカチャーシーを踊り、大いに盛り上がりました。その後にはスイカ割りをして美味しく頂き、夏らしさを思う存分楽しみました。夏の思い出として利用者さんの心の中に残るような素敵な一日になったと思います。(生活支援員：宮平琴乃)

日頃の成果を披露！（空手演舞）

障がい者支援施設 石川学院



日頃の日中活動で取り組んでいる空手の成果を披露するため、東山祭りに参加しました。いざ舞台上になると、皆さん始めから笑顔も見られ楽しそうに演舞されていました。出演後は、屋台で焼き鳥やフライドポテト、カキ氷等を美味しく頂き祭りを満喫しているようでした。披露する機会があることは日頃の活動の励みになり、来年もまた参加できればと思います。(生活支援員：仲本 修平)



去る8月24日、毎年恒例の東山祭りが開催されました。恥ずかしそうに中華風の衣装を身に纏った利用者さん2名はボランティアの方々と力を合わせて龍舞のねり歩きを体験。会場では入所利用者さんの空手演舞を応援し、屋台を楽しみにしていた利用者さんも「焼き鳥、食べたい」や「かき氷ないの?」、「焼きそばとチキン、ポテトフライ食べてお腹いっぱい〜い」と祭りを満喫していました。舞台のプログラムが始まると一緒になって舞台前で踊る利用者さんもいて、皆さん楽しんでいるようでした。(主任:眞栄城竹寿)

夏のスタミナ料理

地域活動支援センターみほそ



去る8月19日、暑い夏を乗り切れるようにとスタミナ料理のしょうが焼き定食に挑戦しました。お米のとぎ方に戸惑う職員もいれば、手際よく材料を切る利用者さんもいて皆で助け合って完成させました。付け合わせでアサ汁も作り、キャベツやトマトをトッピングし色鮮やかに盛り付け♪しょうが焼きということもあって、おかわりする方が続出!! あっという間に完食し、食後はみんなで談笑して楽しく過ごせました。今回食べたしょうが焼きで暑い夏を皆で乗り切るぞ〜\(^^\)/ (指導員:久保田 敬)

旧友に会いに行こう (^)

児童デイサービス石川学院



去った8月20日(火)に今年の3月まで当児童デイサービスを利用していた新垣太郎さんに会いに名護まで出かけました。久しぶりに会った太郎さんは身長も伸び、すっかりお兄さんに! 久しぶりに会って皆さん少し恥ずかしそうにいましたが、太郎さんと別れた後に「元気そうだったね。」等、話をしていました。その後、「OKINAWAフルーツランド」へ。利用者さんはフルーツより謎解きゲームに夢中(笑)で職員はフルーツの木や鳥を楽しみながら見学しました。子供も大人も楽しめる場所で、とても良い思い出ができました(^o^)(主任:大築 功)

センター・児童交流会（流しそうめん） 生活介護センター石川学院・児童デイサービス石川学院



今年の夏にセンターホール横の中庭が綺麗に改装され、色々な活動が出来る様になり楽しみも増えました。そこで今回の交流会は、みんなで夏を満喫する為、【流しそうめん】を開催しました。そうめんを流し始めると、「もっと流してー」「おいしー」などはしゃぎながら楽しんでいる方や、黙々と召し上がっている方、また流し終わったザルの中にあるそうめんを食べている方等、反応は皆それぞれでした。1時間と短い時間でしたが、夏の思い出・体験ができた交流会でした。（生活支援員：新里さつき）

ボーリングへ行こう（外出行事）

生活介護センター石川学院



暑い日々が続く中、今回の外出行事はボウリングへ行きました。豪快にボールを投げる方やそっとボールを転がす方等、それぞれの投げ方でスペアを取ったり、スプリットになったりと、結果100点を超える利用者さんも数名いて、見ている職員も手に汗握る展開となりました。ボウリング後は、みんなでおやつを楽しみました。（生活支援員：喜納靖）

障害者差別に関する相談員研修

相談支援センター石川学院



去った8月29日「令和元年度第1回障害者差別に関する相談員研修」に参加してきました。研修では共生社会条例、相談状況報告に続き相談業務のスキル、コミュニケーション技術等の内容の講義が行われました。

研修冒頭で流された映像では、車椅子の方を中心に作られた社会の中で腰を屈め窓口で受け付けをする人、点字ばかりの図書館で何も読む事の出来ず困った様子の人の姿が映し出され、共生社会の実現の重要性を違った視点で気づかされました。また、平成26年4月1日に施行された「沖縄県障害のある人もない人も暮らしやすい社会づくり条例」の相談状況の紹介では、介助犬の飲食店同伴を断られた等の事例があげられ、さまざまな場面で障がいがあるが故に不便な生活を強いられている現状がある事、共生社会を実現させるにはさまざまな立場の人がお互いを理解しあい共に取り組む必要性がある事を改めて感じ、考えさせられました。

その他、相談業務のスキル、コミュニケーション技術に関する講義でも多くの学びがありました。今回の研修での学びを日頃の業務に活かしより良い相談業務を行っていききたいと思います。（委託相談員：屋良朝洋）



社会福祉法人 起産石川

〒904-1101

うるま市石川東山本町1-20-1

障がい者支援施設石川学院

児童デイサービス石川学院

Tel:098-964-2286 Fax:098-965-6004

生活介護センター石川学院

Tel:098-964-2239 Fax:098-965-6004

〒904-1101

うるま市石川東山本町2-12-15

コミュニティセンターいしかわ

(就労支援移行・就労支援B型)

Tel:098-963-0073 Fax:098-963-0074

作業棟(石川学院敷地内)

Tel:098-963-0305 Fax:098-963-0306

ハピメロ(うるま市役所東棟1階)

居住支援事業所 花かご

ふきのとうホーム・のぼたんホーム

居住支援事業所 風

かぐや姫ホーム・ちゅうりっぷホーム

居住支援事業所 きさん

ぽこ・あ・ぽこホーム

〒904-1101

うるま市石川東山本町2-12-15

相談支援センター石川学院

※強度行動障害支援者養成研修了の

相談支援専門員を配置しています。

Tel:098-964-2445 Fax:098-964-2446

〒904-1101

うるま市石川東山本町1-20-2

ロジャーズ館3F

社会福祉法人 起産石川 事務局

Tel:098-964-2286 Fax:098-964-5055

〒904-1106

うるま市石川2-2-1 108号

地域活動支援センターみほそ

Tel:098-989-8146 Fax:098-989-8147

Mail: mihoso@otc.ne.jp

facebook



発行日:令和元年9月13日発行

発行責任者:理事長 太 直美

編集担当者:事務局 山城 裕

職員インタビューNo.42

障がい者支援施設 石川学院 生活支援員 山城翔太さん

Q1:入職の経緯と仕事の魅力を教えてください

元々大学で精神福祉の分野を専門として学び、卒業後の目標も病院でワーカーになることでした。しかし、就職フェアで「石川学院」と出会い、見学してそこで利用者さんと密に関わることのできる環境、職場内の雰囲気の魅力を感じ、働きたいと思いました。今思えば運命だったと感じています



(精神保健福祉士)

Q2:モットーは？:

笑顔は笑顔でしか作れない

Q3:利用者さんとの思い出は？:

利用者さんとの外出時に、コーヒーを片手に海辺を散歩したことです。あの日の利用者さんの楽しんでいる笑顔は、今でも忘れることができません

Q4:趣味は？:

ボルダリングです

Q5:今後の目標は？:

介護福祉士の資格を取得する事です

Q6:インタビューマイク 次はどなたへ？

笑顔が僕の次に素敵な同期の仲本修平さんです(^^) よろしくお願ひします

カフェ・メロリーノ営業中(^^) / コミュニティセンターいしかわ



カフェ・メロリーノがオープンし2ヶ月が経ちました。

今月は、連日団体の予約が入り大賑い。

注文を受けたり、調理したりと大忙しでしたが、お客様の笑顔を見れてみんなHAPPY!!

これからも美味しい料理と笑顔で待っていますので是非ご来店下さい。

※カキ氷・ぜんざい始めました!!(支援員:長濱幸織)

R1.9月・R1.10月の予定

日付	行事予定	事業所
9月28日	沖縄県ゆうあいスポーツ大会	入所
10月13日	保護者ボランティア(予定)	保護者会

